

那珂市議会 議会運営委員会会議録

開催日時 令和3年6月17日（木）午前9時30分

開催場所 那珂市議会第2委員会室

出席委員 委員長 萩谷 俊行 副委員長 富山 豪
委員 小池 正夫 委員 寺門 厚
委員 大和田和男 委員 勝村 晃夫

欠席委員 なし

職務のため出席した者の職氏名

議長 福田耕四郎 副議長 木野 広宣
事務局長 渡邊 荘一 次長 横山 明子
次長補佐 大内 秀幸

会議事件説明のため出席した者の職氏名

市長 先崎 光 副市長 谷口 克文
総務部長 川田 俊昭

会議に付した事件

(1) 議案等の追加について

…執行部より議案1件の追加提出あり

(2) 令和3年第3回定例会について

…会期日程等について協議

議事の経過（出席者の発言は以下のとおり）

開会（午前9時30分）

委員長 おはようございます。

本日の議会運営委員会にご出席いただきありがとうございます。

本日は議案等の追加、また、第3回定例会会期日程案について、またその他の3件でございます。

どうぞ慎重なるご審議の程どうぞよろしくお願いします。

それでは座って進めたいと思います。

ただいまの出席委員は6名であります。

欠席議員はございません。

定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開会いたします。

会議事件説明のため、市長、副市長、総務部長の出席を求めています。

職務のため、議長、副議長及び議会事務局職員が出席をしています。

ここで議長よりご挨拶をお願いいたします。

議長 おはようございます。

今委員長からお話がありましたけど、残り2日となりました。

ひとつ慎重なるご審議を賜りたいと思います。

今日の案件は、お手元に配付のとおりでございます。

ひとつこのICTについて今日の茨城新聞ですか、小美玉市議会がタブレット導入ということが大きく報道されている記事がありました。

那珂市の場合には予算というのはあれは一般会計からだったですかね。

小美玉市の場合には地方交付税の特別交付金、これで約1,100万円ぐらいというような記事がありましたですね。

そういう利用の方法もあったんだなあと思いますけど、いずれにしてもこの議会改革という中では、この資料がございますけど早稲田マニフェスト研究所のランキングですか。

これ見ますと566位ということですが、全国の平均が713位ですから平均よりは上回ってる。

さらに今、タブレット導入に向けていろいろとご尽力賜ってますけど、そうすれば、かなりまた変わってくるのかなというようなことを期待しながら、ひとつ今後の議会運営にですねご尽力を賜りたいなと思います。

どうぞよろしく願いをいたします。

委員長 ありがとうございます。

続きまして市長よりご挨拶をお願いいたします。

市長 おはようございます。

本日の議会運営委員会の開催に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、連日、慎重なるご審議を賜っておりまして重ねて御礼を申し上げます。

また、本委員会の委員の皆様には、日頃より円滑なる議会運営のためにご尽力をいただいておりますことに対しましても、改めて敬意を表する次第でございます。

新型コロナウイルス感染症関係はもういろんな情報が出てますんで、皆さんご存じだと思いますけども、市のほうでも、順調にというか、65歳以上のワクチン接種が進んでおります。

15日からは、高齢者、65歳以上に向けての第2弾の受付が始まりました。

インターネットと電話回線で、これ前回の反省を受け、生かしまして、電話回線の枠は電話回線の枠、インターネットの予約はインターネットの枠ということで、両方にきちんと行けるように準備をしまして、受付を行った次第でございます。

ワクチン接種のほうにつきましても、実は議会の皆様にご報告申し上げましたが、私は15日にワクチン接種をさせていただきました。

本日は副市長がその予定でございます。

市全体の危機管理に関わるということで皆様のご理解をいただいて、順次進めていきたいと思っておりますんで、よろしくまたお願いしたいと思っております。

さて本日は追加案件としまして、最終日に上程いたします議案1件及び次回定例会の日程につきましてご審議いただくことになっております。

どうか今後とも市政運営が円滑に推進できますようご理解、ご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

委員長 ありがとうございます。

これより議事に入ります。

(1) 議案等の追加について、資料をご覧のとおり、執行部から議案1件が追加提出されました。

内容につきましては、お手元の議案書のとおりでございます。

この追加議案につきましてはこの後、全員協議会でご説明をいただきますが、総務部長から簡単に概要の説明をお願いいたします。

総務部長 それでは、追加議案につきましてご説明をさせていただきます。

お手元の追加議案書をご覧いただきたいと思います。

2枚おめくりをいただきたいと思います。

補正予算書の1ページ、議案第46号、令和3年度那珂市一般会計補正予算（第4号）でございます。

3行目に記載しておりますとおり、今回、2億6,909万円を増額補正するものでございます。

続いて5ページをお開きいただきたいと思います。

今回追加補正をさせていただく理由でございますけれども、支所庁舎管理事業で空調機の緊急修繕ということで、修繕料を計上しておりますが、それ以外のものにつきましては全てコロナ関連の予算でございます。いずれの案件も、6月補正予算の編成後に国の制度や方針等が決定しましたことを受けて、追加で提出させていただくということでございます。

このうち、主なものの概要を申し上げますと、まず5ページ中段の子育て世帯生活支援特別給付金事業でございます。

低所得者の1人親世帯に対する給付金につきましては、4月の専決補正予算で対応させていただいたところでございますけれども、今回の補正では、1人親世帯以外の低所得者の世帯についても給付する旨国から正式に通知がありましたことから計上させていただきました。

児童1人当たり5万円を支給するというもので事業の予算では、追加分として4,455万2,000円となります。

次に、6ページのほうをお開きください。

上段の新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業でございます。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、生活困窮者、困窮世帯が増加しております。これらの世帯に対して、自立支援金を支給するものです。

単身世帯につき6万円、2人世帯につき8万円、3人以上の世帯につき10万円、こちらを3か月間支給するというので、事業の予算では総額1,966万9,000円となります。

続いて6ページ中段から7ページにかけてですけれども、新型コロナウイルスワクチン接種事業でございます。

国のワクチン接種の促進、加速化の方針によりまして、集団接種を追加で実施をするということで、これらにかかる経費の増及び休日等の個別接種の接種費加算に係る委託料が増となりましたことなどから計上するものでございます。

事業の予算では、追加分として2億334万円となります。

この補正予算につきましてはこの後の全員協議会のほうで説明をさせていただきますのでよろしくお願いしたいと思います。

加えまして、1件ご報告の案件がございます。

次回、第3回定例会の常任委員会での決算の審議についてでございます。

皆様ご承知のとおり、毎年第3回定例会におきましては、前年度の決算についてご審議をいただいているところでございます。

今年度行政組織の改編を行ったことによりまして、所管の委員会が変更になる事業が9つございます。

執行部としましてはこれらの9つの事業につきましては、いずれも新たに所管となった委員会のほうでご審議をいただきたい旨、過日、議長、副議長並びに各正副委員長にご説明しご了解をいただいたところでございます。

今後第3回定例会の決算の審議がスムーズに行えますよう準備を整えてまいりたいというふうに考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いをいたします。

説明は以上となります。よろしくお願いいたします。

委員長 ありがとうございます。

追加議案につきましては、明日の本会議に上程し、委員会付託を省略して採決を行うことでよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

委員長 それではそのように決定いたします。

また、議会提出議案として、那珂市議会会議規則の一部改正を提出いたします。

続きまして、(2)の令和3年第3回定例会会期日程(案)について。

事務局から説明をさせます。

次長補佐 それでは別紙の令和3年第3回那珂市議会定例会会期日程(案)をご覧ください。

まず1番下に記載しております。

開会前の議会運営委員会、全員協議会、議案説明会を8月24日火曜日に予定しております。

またこの日に、5月の議会運営委員会で保留としておりました「議員と語ろう会」の開催の有無も併せて協議いただくこととなります。

表の中に戻りまして、8月31日火曜日、こちらが本会議、開会から議案の上程、説明となります。

9月1日は休会ですが、議案質疑通告締切りが正午となっております。

2日木曜日が一般質問、3日金曜日が一般質問と議案質疑、議案の委員会付託、請願、陳情の委員会付託。

4日から6日までが休会、7日から10日までが総務生活、産業建設、教育厚生、原子力安全対策の各常任委員会、11日から15日までが休会。

16日木曜日が、議会運営委員会、全員協議会。

17日金曜日が最終日、本会議での委員会報告、質疑、討論、採決、閉会の予定でございます。以上でございます。

委員長 ありがとうございます。

皆さん質疑、ご意見等ございませんか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

委員長 なければこの会期日程(案)について決定をしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

委員長 それではこの会期日程(案)に決定いたします。

ここで執行部に関する案件は終了いたしました。

執行部の皆様、お疲れさまでした。ご退席お願いいたします。

暫時休憩いたします。

休憩(午前9時39分)

再開(午前9時40分)

委員長 再開をいたします。

(3) その他についてですが、先日、議会ICT導入検討会を開催した内容につきまして、委員長より報告をお願いいたします。

副議長 ICT導入検討委員会を6月9日に開催いたしました。

現在の状況についてでございます。

初めにタブレット端末の導入につきましては、当初予定したiPadの機種が入手困難となっておりますが、今年5月に新機種が発売されたため、今後そちらの機種の調達を予定しております。

ただし世界的な半導体不足により、調達にはかなり時間を要することから、当初予定していた9月からの導入を延期し、現在のところは12月議会から導入する予定となっております。

また、今定例会の全員協議会、各常任委員会の映像をYouTubeを使って、庁舎内のみでテスト配信を行い、あわせてLINEWORKSで議員にも視聴できるようURLをお送り

しました。

今後は9月定例会から本会議の一般質問など、議場での映像を一般ライブ配信してまいります。

全員協議会、各常任委員会については、今回同様、職員と議員に配信することといたします。

さらに、電子黒板を案内板として使用する試みを現在行っており、また先月には、教育厚生常任委員会の勉強会において説明用として電子黒板を使用しております。

こちらの電子黒板の活用については、今後も検討会で検討してまいりたいと考えております。

最後に6月6日の茨城新聞において、鉾田市議会がICTを活用した定例会を、6月から始めたとの記事がありましたので、導入に関する課題等調査すべく、議員派遣としてICT導入検討会のメンバーで、7月から8月の間で視察を行う予定としております。

那珂市議会としましても、ICT導入を早急に進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

以上ご報告いたします。

なおこちらが電子黒板となりますので、よろしくお願い致します。以上です。

委員長 ありがとうございます。

説明が終わりました。

この件につきまして、ご意見等ございませんでしょうか。

寺門委員 これ電子黒板はどのような会議で使っていくんですか。

こういう委員会ですとか常任委員会、全員協議会。

事務局長 これ購入したそもそも理由ですけれども、テレビ会議をやるのが想定されますので、一応全員の顔が映るよという事で電子黒板のほうは導入しました。

これはそれ以外にもいろんな目的で使えますので、資料を表示したりとか、案内板にしたりとか、そういう部分で今後活用の方法を検討させていただきたいと考えておりますのでよろしくお願い致します。

委員長 ほかにございませんか。

なければこの件につきましては、この後の全員協議会において木野委員長より改めて全議員に説明をお願いいたします。

次に、会議中の議員の携帯電話の使用についてですが、初めに経緯につきまして事務局から説明を願います。

事務局長 実はこの間、6月11日の原子力安全対策常任委員会の中で、一議員がその会議を開催している途中に携帯電話が鳴って、そのまま会議室で受けながらしゃべりながら外に退席してしまった事例がありました。

これに対して、見ていた方が、議会としての携帯電話の使用のマナーのルールって

というのは、何かあるのですかっていうようなお問合せをいただきまして、それで改めて議員の皆様はその部分についてのご意見、ご検討をお願いしたいと思ひまして、今回提案した部分でございます。現在は改めてその議会での携帯電話の使用の規則とか規定っていうのは申合せ等も含めまして定めておりません。

これは携帯電話の使用のマナーっていうのは一般的には、会議の冒頭でも言ってるように、携帯電話は電源を切るかマナーモードにしてくださいと言って、会議中は使用を控えることっていうのが社会一般的な常識であると思ひますので、その辺を意識してる方が見た場合、実際会議中にその携帯電話で話しながら出たっていうのを見た場合に、どう思われるかというところだと思ひます。

想像は簡単につくと思ひんですけども、やはりそのちょっとおかしいんじゃないかなっていうような不信感は多分持たれると思ひます。

その辺について今後、議会としてどうするかっていうのはないと思ひんですけども、その議員に対して注意をするなり、今後そのようなことがないように、議会として、全体として、改めて使い方、携帯電話のマナーを周知するなりっていうのが必要だということで、今回議題としたわけでございますで、今回から試験的にそのYouTubeに動画を配信するようにしましたので、その画像が全部今残ってますのでご覧いただきたいと思ひます。

(映像を放映)

事務局長 議会運営委員会の皆様のご意見をお伺いしたいということで今回委員長のほうから提案してほしいということだったんですけども、皆様のご意見はいかがでしょうか。

委員長 説明が終わりました。

この件につきましては、委員の皆様のご意見をお伺いしたいと思ひますが。

寺門委員 常識の範囲だと思ひます。遺憾に思ひますので、規則がどうのこうのという前に、なんで携帯に出たのかよく分からないんですけども、出てはいけませんし、当然、委員長からも携帯の配慮というのも出てるので、そこは委員長から注意ということで言っていたきたいと思ひます。

もし今後、こういう事案があるとすれば、その場で注意をしてやめてくださいと言うことだろうと思ひます。

委員長 今、寺門委員から常任委員長からの注意というお話がありましたけども、そのほかの意見がありましたらば。

大和田委員 同様なんですけども、わざわざ内規に示すようなことではないので、我々も公人という立場でございますから、しっかり常識という範囲内で留めてもらって委員長でも結構ですし、注意をしていただいて、今一度この常識を皆さんも情報共有をしていただけたらなというところでございます。以上です。

委員長 そのほかございませんか。

今2人の常任委員長からの注意というご意見ですけどもこれでよろしいですか。
それで常任委員長からの注意ということで、小池委員どうでしょうか。
よろしいですか。

小池委員 はい。

委員長 皆さん常任委員長からの注意ということですが、私の考えを言わせてもらいますと、常識の範囲だということですけども会議規則とか申し合わせ内規には正式に載ってないということですけども、やはり先ほど局長が言われたように会議前に、本会議もそうですけど、マナーモードにしてください、電源を切ってくださいという必ず議長なり常任委員長なり会議前に話しますよね。

しかし先ほどの映像見ますと、委員長も副委員長も余り気にしてなかったような感じの映像ですよ。

あれって表情も何もしてないので、私はやはり福田議長あたりに、何回も何回も言いたくないと思うんですが、やはり議長からもう一度強く言っておかないとまずいのかなと私個人の考えなんですよ。

皆さんは常任委員長でいいという話になってますけど、私はそうは思っていないんですけど。これについてどうですか皆さん。

議長 常識的なことなんだよね。人に言われることじゃないよな。

今、委員長からお話ありましたように、この間、実は議会運営委員会のほうから、この前の件で始末書取ったばかりなんだよね。

というようなことで、これ議会運営委員会のほうからのお話があったものですから、それで、また日にちが経ってないんですよ。

またというのも私も、いずれにしても常識的なことなんだよな。

委員長 今議長からお話ありましたけど、ここのところ続けてやってるんですよ。

議長 拒みはしませんよ、拒みはしませんけど子供じゃないし。

バッチ付けているんだから。

寺門委員 何でもかんでも議長ということになると、これ、常任委員会の役目もあるんで、そこでやはり嚴重注意すべきだと思いますよ。

議長 前回もこういうことはあったということで、まだ日にちも経ってない。

議会運営委員会の委員長から報告を兼ねて、お願いしたらどうかなと思うんですがどうですか。

私からも口頭では言いますが、まず最初に、議会運営委員会の委員長からこういうことが議題にありましたというようなことでひとつ本人に、私はそう思うんですが、お諮りをしていただきたいと思います。

委員長 議長からそういう意見が今出たわけですけども、これについて皆さんのご意見をお伺いしたいと思います。

寺門委員 本来は常任委員長止まりということになるんでしょうけれど、ただ、今回委員

長、副委員長も見逃しちゃってるんで、そこはやはり全体の運営ということを考えれば、議長おっしゃるように、今回、議会運営委員会のほうで、前回に続いて、注意を与えるということで、私は賛成したいと思います。

委員長 寺門委員からありましたけど、議長の意見に賛成だということでもよろしいですか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

委員長 議長も私も、副議長立会いのもと、始末書受け取ったばかりなんで残念なんですけど、そういうことで議長が言うように、議会運営委員会のほうから報告し注意をするということで決定してよろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

委員長 以上そのように決定いたします。

この件はこの後の全員協議会のほうで報告するということになります。

最後に報告になりますが、早稲田マニフェスト研究所が毎年行っております「議会改革度ランキング」の2020年版が発表になり、資料といたしまして、那珂市議会の個別データを配付しております。

那珂市議会は全国で566位ということで、昨年の308位からダウンとなりました。

また茨城県内では11位という結果で、こちらも昨年の8位から後退となりました。

ちなみに、今回の全国第1位は、取手市となっております。

順位は下がってしまいましたが、今年はICT導入や、昨年中止となった議員と語る会の開催を予定をしております。

これからも開かれた議会を目指して、議会改革を進めていきたいと思っておりますので、委員の皆様のご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

以上で本日の案件は終了いたしました。

議会運営委員会を閉会といたします。

なお、委員の方は、この後の10時からの全員協議会でも、この資料、使いますので、全員協議会室にお待ちください。

お疲れさまでした。

閉会（午前10時00分）

令和3年8月24日

那珂市議会 議会運営委員会委員長 萩谷 俊行